

〒141-0031 東京都品川区西五反田3-2-13  
目黒さつきビル3階

TEL 03-6303-9134 FAX 5487-7844  
Eメール jrroukairou@yahoo.co.jp

J R 東 海 労 働 組 合

発行人 小林 光昭  
編集人 高山 浩

2018年  
4月1日  
第397号

# JR東海労

http://www.geocities.jp/jrtoukairou/

## ベア1,300円(35歳ポイント)、夏季手当3.05ヶ月

### 2018年度賃金引き上げ交渉妥結 ベアは基本給に一律配分の要求提出



本部は3月23日、2018年度賃金引き上げ、夏季手当および諸要求についての交渉を集約し、会社に妥結を通告しました。本部は2月13日、基本給の一律6,000円引き上げ、定期昇給制度の是正、夏季手当3.5ヶ月分支給、更夜時間の労働時間化、新幹線車掌削減反対などを柱とする要求を「2018年度賃金引き上げ、夏季手当及び諸要求の申し入れ」(第36号)で会社に提出しました。

JR東海労は3月11日、都内で2018春闘セミナーを開催しました。東日本大震災から7年の日、地震発生時刻14時46分に合わせて、全員で犠牲者のご冥福をお祈りし黙祷を捧げました。



小林委員長は挨拶で「今春闘を労働組合らしく職場から闘おう」と訴えました。本部からの問題提起として、本橋副委員長が「労働法制を巡る情勢と我々にとっての働き方改革」、山本副委員長が「更夜時間を労働時間にさせる闘いについて」というタイトルで、それぞれ行いました。

「働き方改革」の「長時間労働の規制」は、過労死ラインを超える時間外労働が現実の中、残業代をゼロにする高度プロフェッショナル制度の導入で更なる労働時間の増大が懸念されます。「賃金引き上げと労働生産性向上」は、政府が労働者に幻想を持たせるものであり、賃金は労使交渉で勝ち取るものです。「働き方改革」の本質は、経済対策のため、労働者に低賃金・長時間労働を強いられるものであることを指摘し、真の「働き方改革」は労働者の闘いによって勝ち取るものだとして訴

えました。更夜時間を労働時間にする闘いについては、労働基準監督署における取り組み、労使協議の場における会社への追及、社長宛の未払い請求、JR総連青年協の闘いなどについて報告しました。続いて、加藤業務部長がこの間の団体交渉の報告を行いました。意見交換では、年休失効を許さない闘い、診断書の提出強要を許さない闘いなど、職場での実践を積極的に発言しました。各地本からの決意表明の後、木下書記長はまとめて「私たちに与えられた闘いで勝ち取ろう」と訴えました。森下組織担当部長のアピール、小林委員長の団結ガンバロでセミナーは成功裡に終了しました。

月を回答しました。その他の要求については改善を行いませんでした。本部は、回答を持ち帰り検討し、同日「第43号」で再申し入れを行いました。3月22日、再申し入れに対する団体交渉を開催しましたが、会社は態度を変えませんでした。その項目で対立を確認しました。本部は持ち帰り検討しましたが、これ以上の前進は困難と判断しました。

## 職場から2018JR総連春闘を闘おう! 2018春闘セミナー

018JR総連春闘を闘ってききました。会社は、賃金引き上げを拒む理屈に終始し、組合と対立しました。会社は3月15日、第6回団体交渉で、基準内賃金1,300円(35歳ポイント、0.41%)引き上げ、夏季手当3.05ヶ月

本部は3月23日、「第44号」で1,300円を基本給に一律に配分する要求を提出しました。

森友学園、別名「安倍晋三記念小学校」をめぐると文書改ざん問題で、財務省佐川元理財局長の国会証人喚問が行われた。肝心な質問には、回答拒否の連続であった。事実上の黙秘である。安倍首相夫妻の関与の疑惑はさらに増大したと言えよう。多くの国民が怒りを持ったに違いない▼言うまでもないが、公文書改ざんは犯罪である。これに関与されたと思われる職員が自殺した。真相が解明されない限り、命は報われない。財務省あげての組織犯罪という疑惑は晴れないであろう。麻生大臣と安倍首相は辞任に値する▼韓国では、朴槿恵(パク・クネ)前大統領が収賄罪で、李明博(イ・ミョンバク)元大統領が収賄、背任、脱税、職権乱用などの容疑で逮捕された。日本では、森友問題での政治家への捜査はどうなっているのか疑問である。一方で、籠池元理事長の長期間の投獄は、口封じとしか言えない▼森友問題の他、加計学園、スパコン補助金不正受給事件は、どれも政治絡みである。さらに、リニアも問題である。一企業に對しての公的資金3兆円もの融資は、桁外れの優遇措置だ。これら全てに関係しているのが安倍首相である。トカゲのシツポ切りは許されない。

# 安倍政権は直ちに退陣せよ！ 国会前の連日追及行動に参加



総がかり行動実行委員会主催の「森友学園疑惑徹底追及！安倍内閣は総辞職を！国会前連続行動への総結集を呼びかけます」国会前行動が、3月13～23日の連日にかけて開催されました。JR東海労はJR総連の仲間と共に参加しました。15日の集会には、約3,000名が国会前に結集し、安倍政権へ対する怒りのコールをぶつけました。政党では、立憲民主党、社民党、沖縄の風、共産党、民進党の代表が結集しました。

## 原告4名が堂々と意見陳述！ 年休裁判第2回口頭弁論



年休裁判第2回口頭弁論(第2次提訴について)は第1回口頭弁論)が東京地方裁判所で3月26日、大阪地方裁判所で3月28日、それぞれ開廷されました。静岡地本と名

古屋地本の仲間も傍聴に駆けつけました。東京では、第2次提訴の原告である東京第二運輸所分会の齊藤厚志さん、今城敬一さん、内村俊幸さん、廣瀬哲也さん

被告会社は、職場の休日取得に関する要員操配について、裁判所より準備書面での提出を求められました。次回の期日は、東京は5月28日、大阪は5月30日です。

が意見陳述を行いました。原告4名は、年休を取得できなかった損害などを堂々と主張しました。

## タブレットは安全を阻害するものだ！

### 中部運輸局要請行動

名古屋と静岡の両地本は3月22日、CAST(キヤスト、運転士情報端末タブレット)の問題について中部運輸局に要請行動を行いました。

は、①運転中に指令から簡易通告などが発せられた場合、タブレットの操作で前方注視ができない(前方を見ないで運転を続ける)。②ワンマン列車ではタブレットが死角となり、ホームミラーの確認ができないなど、安

全を阻害する大きな問題を孕んでいます。導入後、タブレットの操作に起因する事故・事象が数件発生しています。特に、速度超過事故は2件発生しました。

者運転士の運転、乗務員の睡眠時間についての問題を訴えました。そして、JR東海にタブレットの導入を改めるよう指導をお願いしました。運輸局の担当者からは、JR東海に連絡をするとの回答を得ました。



## 原発再稼働を中止せよ！ 3.21さようなら原発全国集会



「さよなら原発一千万署名市民の会」主催の「いのちを守れくらしを守れフクシマと共にさよなら原発3・21全国集会」が3月21日、東京・代々木公園で開催されました。あいにくの降雪にもかかわらず、集会には各種団体、市民約1万2千名が参加しました。JR東海労は、JR総連の仲間と共に組合員・OBが集会に参加しました。



関西電力は3月14日に大飯原発を再稼働させました。九州電力も玄海原発を23日にも再稼働させようとしています。参加者は、脱原発社会の実現に向けて訴えました。

## 不当判決を許さず闘おう！ BC共同本人訴訟II

平成28年(ワ)第670号賃金請求事件(ボーナスカット共同本人訴訟II)判決が3月23日、大阪地方裁判所で言い渡されました。

この裁判は、大阪第二運輸所分会山口敏明さんの平成27年度の夏・冬のボーナス及び昇給、同分会前田稔さんの同年度の冬のボーナス、大阪仕業

検査車両所分会島津力さんの同年度の夏のボーナス及び昇給がそれぞれカットされたことは不当だとして提訴していた事件です。裁判の争点は、注意指導の有無で、注意指導したとする管理者24名の証人尋問が行われました。

3名の原告は、カットされた理由は身に覚えがなく管理者のねつ造だと訴えましたが、裁判所は被告会社の言い分だけを採り、不当な判決を下したのです。

判決日に併せて新幹線関西地本は裁判報告集会を開催し、裁判を通じてボーナスカット者がゼロになった意義と、今後会社からの不当な攻撃を許さない闘いを構築することを確認しました。